



はしもと けんじ
橋本 健司さん (11歳)
[中代]

- 趣味
おりがみ
- 将来の夢
考古学者
- 自分を一言で表すと
笑い
- 今一番やりたいこと
野球で遊ぶ

菊陽人 りさーち



「菊陽人りさーち」に掲載を希望される方は、はがきに「氏名」「年齢」「住所」「連絡先(昼間)」を明記のうえ〒869-1192菊陽町役場総合政策課「菊陽人りさーち」係までお送りください。

注) 掲載対象は、小学生以上で菊陽町に居住している方に限ります。親子、祖父母と孫など2人1組での掲載もできます。掲載が決まりましたら、こちらよりご連絡させていただきます。



うえだ くるみ
上田 胡桃さん (10歳)
[中代]

- 趣味
友達と遊ぶこと
- 将来の夢
ペット屋さん
- 自分を一言で表すと
おもしろい
- 自慢
かわいいところがある

人権のひろば

子どもの目、子どもの声
人権
作文シリーズ
【No.7】

人権教育は、子どもが自らの手で生きる道を切り開いていく力をつける教育です。「人権のまち菊陽フェスタ」での中国語による朗読発表や、「菊陽町人権子ども集会」は、子どもたちに自ら表現、行動していく力を育てると考えます。

問い合わせ
人権教育・啓発課
☎232-2113



▲力を合わせた発表

私は菊陽町図書館ホールで発表したことはあるけど、中国の言葉での発表はないので緊張しました。練習どおりにいくか分からなかったし、まちがえたら大勢の人に見られているので恥ずかしいからです。だけど発表がきちんとできたので良かったです。練習の前におじいちゃんや日本とちがう中国での七夕の話をしてくれました。初めて知ったのが、織り姫が七番目の娘だということです。今まで聞かされたのは、織り姫に姉妹なんていないし、織り姫のお母さんも出てきませんでした。日本に伝わる七夕の話と中国での七夕の話とは少しちがうことが分かりました。

私は、発表に取り組んでみんなと仲良くできたし、中国語もちょっと覚えたので良かったです。

本当にこの発表をして、中国語を覚えたこと、みんな力を合わせたこと、おじいちゃんの話聞いたこと、新聞に発表の事がのったことなどいっぱい良いことがありました。また、チャレンジしたいです。

がんばった中国語発表会
武蔵ヶ丘小学校6年 井上 茜

第26回部落差別をはじめあらゆる差別をなくす

菊陽町人権子ども集会

～町民のみなさんお待ちしています～ **入場無料**

日 時 12月5日(土) 午前9時～午前11時30分
場 所 町民体育館
主 催 菊陽町 菊陽町教育委員会 菊陽町人権教育推進協議会
後 援 菊陽町PTA連絡協議会
実行委員 中学校生徒会執行部、各小学校代表

- プログラム 司会(菊陽中)
- 開会(武小)
 - 歌「語り合おう」(武小)
 - 目的発表(西小)
 - 発表(北小、南小、中部小、武中)
 - 集会宣言(武北小)
 - 閉会(武小)

町人権子ども集会に向けて

菊陽町人権子ども集会に向けて、武蔵ヶ丘中学校と菊陽中学校生徒会執行部を中心に準備を進めています。提案理由や集会の目的などをお互いに意見を出し合いながら、みんなが分かりやすい内容を作り上げているところです。これからは小学生も参加して実行委員会を行っていきます。

この集会は、部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくし、みんながよりよい生活をめざしていこうと呼びかける集会です。小学生、中学生だけでなく保護者の方々や、地域の方々にもたくさん参加していただきたいと思っています。



▲両中学校生徒会執行部による活発な議論

菊陽中学校 生徒会会長 堀川 雅彦

菊陽句会報

きくよう文芸

夏に病み十年先の吾に会ふ
赤とんぼわが影を追ふ風の徑
道をしへ火焚きの宮の燠に尉
病む母の寢息かすかに天の川
秋風や逢ひたき人の声を聴く
雨の日は早めの夕餉秋刀魚焼く
年月の重さ耐えぬき敬老日
秋澄むや子等の便りの遠くなり
秋夕焼明日は晴れると母の声
虫の音に心ほどくる夢の中
静寂や城の石垣秋の風
屋上はもう秋の風ふいてある
主の無い蜘蛛の巣ゆらす秋の風
涼風に竹百幹の橋ち合へり

坂本百合子
田中 郁子
村田 正三
井 子文
財津 早雪
原野レイ子
西村ひとえ
カ 幸子
寺尾千代子
高橋 孝子
堀田 妙子
佐藤 健
佐藤 航
佐藤 節

爽やかや帰郷を知らず電話口
道の辺に残暑の続く六地藏
江津の秋水阿蘇幾年を潜りたる
天も地も生きづく秋の残り雨
無人駅打水にある天の声
盆の過ぎ造花挿しある里祠
頂きし紅鬼灯の居間明かり
朝厨氣を立てなほす花若荷
我が辺りトンボ纏はる父祖の郷
空蟬をそつとそのまま草を引く
ページ繰る俳書の秋に囁かれ
我が歩みかたつむりなの父母よ
黒揚羽行きたき場所を決めきれず
威し銃聞くゆるやかな長き旅

吉野 早苗
川口 豊子
井上久美子
宮川ユキエ
日高 妙子
曾我 育代
曾我トモ子
紫藤 祥子
村上 朋子
合志 重子
野口 令史
松橋 強
佐藤 澄世
三島 一路

短歌会

今日も又夏日となりて水撒けば狭庭辺の隅に彼岸花の芽
芒穂は山の上まで続きいて尾根吹く風に光りなびきぬ
畦道を走りて遊びぬ幼な日の土の香りをこの田に思ふ
窓開けてふと目に入りし残月は冷えたる朝に温かき色
彼岸花ここにも咲きて鮮やかなり我の心を温めにけり
杖つきて一人歩きを許されて歩みて寄れば窓は夕焼

今村 貞子
岡本まさこ
菊川あさみ
下田 久子
皆嶋キノ
森 敦子